

2 アオノリ育成状況調査

佐々木恵一・石井孝幸

目 的

松川浦のアオノリ（ヒトエグサ）の育成状況をモニタリングする。

方 法

図1、2、3に各調査地点を示す。

松川浦内の各調査地点に展開されたヒトエグサの網の一部を切り取って持ち帰り、地点ごとの生育状況を調査した。

9月～11月は各調査地点ごとに、全葉体の個体数の計数と、葉体の長さを長い方から3個体測定した。

12月と2月の調査では、葉体が密生しており個体数を計数する事が困難なため、ノリ網から葉体を全て外し、乾燥重量を測定した。また葉体の長さは9月～11月の調査と同様に長い方から3個体を測定した。

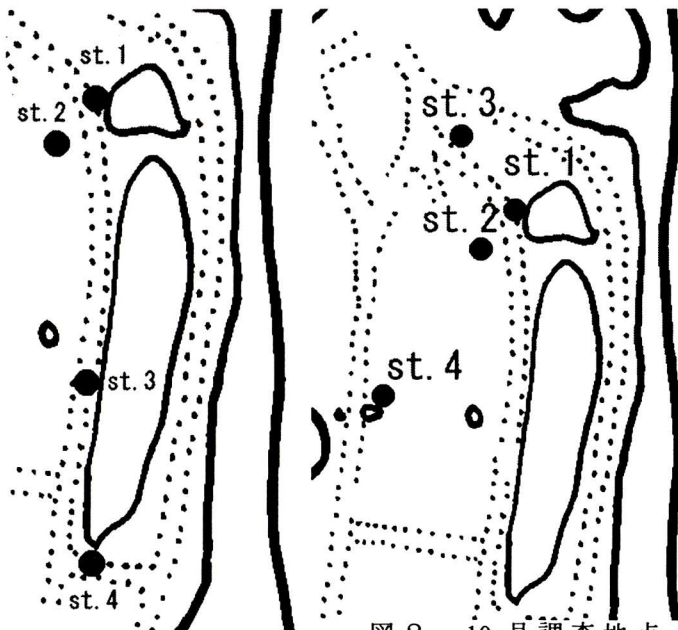


図1 9月調査地点

図2 10月調査地点

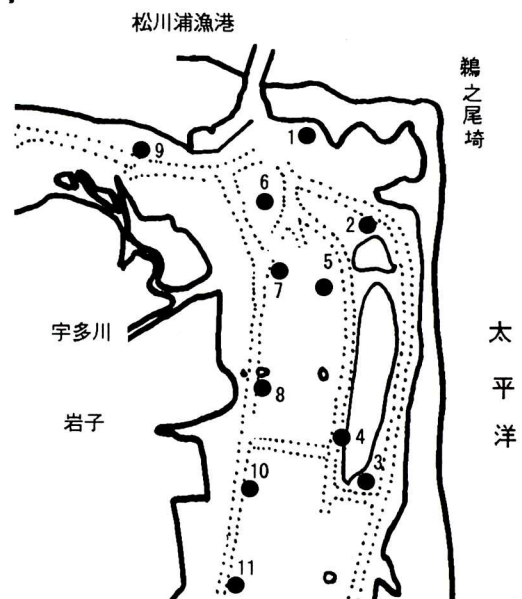


図3 11月～2月調査地点

結 果

各調査日ごとの結果を以下に示す。なお、これらの測定結果は全て網系3cmあたりの値で、乾燥重量はg、葉体長はcmで示した。また9、10、12月は平成12年の測定結果を比較対象として示した。

(1) 9月25日(表1)

平成12年度の付着状況と比較すると、st.1は良好で

表1 9月調査結果

st	葉体数	網張り日	計数日
1	6.51	9月7日	9月25日
2	0.00	9月6日	9月25日
3	0.48	9月8日	9月25日
4	0.61	9月7日	9月25日
H12	2.85	9月6日	9月20日
H12	3.66	9月7日	9月20日